

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール グループホーム菜の花 上野幌館 2階 作成日 令和8年3月3日 札幌市送信提出

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	「らしさ活かして笑顔の花を咲かせます」のケア理念を実践すべく、職員は周知、共有し実践に繋がられるよう努めている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナが5類に移行し感染対策を取りながらも、花見や外食行事、家族合同のボランティア参加 BBQ、外部アトラクション等、地域と交流できるような活動を活発化させている。	バーベキューの行事の太鼓演奏では利用者の方々も一緒に太鼓をたたくなどとても楽しく行事に参加されている様子でした。バーベキューの食事大変美味しかったです。ボランティアの参加や太鼓演奏のアトラクションなど以前より活発になった。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議には、毎回ご家族や地域関係者などが参加され、直接情報発信や意見交換などが行われ、ホームの運営に反映されている。	運営推進会議に関しては十分できていると思います。電話では現在どのような状態なのかだけしか聞けない為、会議内で個別や全体の意見交換ができる機会になりとても助かります。もっと交流の場が増えればよいと思います。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域包括と直接運営推進会議を通じ意見交換が出来るようになり、協力関係を深めている。また札幌市介護保険課へは毎月入居状況の報告を行っている。	大変よくやっているといます。事務的なかわりが多いので具体的な会合などできればよいと思う。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回、身体拘束等適正化委員会を開催、年2回以上の研修を通して学びに繋がっている。禁止行為を理解し、「菜の花」は身体拘束を行わないことを毎回確認している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議の資料や報告等で職員の方々が定期的にきちんと取り組んでいる事が伺える。夜間帯など具体的な場面についての研修計画の意見も聞くことができていた。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束同様に3ヶ月に1回虐待防止検討委員会を開催、年2回以上の研修を実施。虐待が見過ごされることの無いよう虐待防止指針の遵守を行っている。また事例研究を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待防止検討委員会で、全館での事例や不適切な部分の共有、委員会や研修も定期的に開催し、採用時にも研修を義務づけ取り組んでいることが確認できている。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	成年後見人制度を活用されている入居者様が1階に2名おり、今後において事例を参考に制度の理解と活用が図れるよう努めていく。また内部研修で取り上げ学びに努めている			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時は本社職員、管理者が同席し契約内容の説明や解約、改定等の説明を行っている。契約後の家族からの問い合わせや疑問点がある場合は、本社確認を行いながら対応を行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人からは日常交流やプラン作成時の中で意見や要望などを聴取し、家族からは面会時やプラン作成時、運営推進会議、事前アンケート、電話などで近況報告と同時に、意見要望の聞き取りを行い運営に反映させている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議での出席者も多く、貴重な意見を聞くことができ、しっかり取り組みがされている。今後も入居者の様子以外にもアンケート等、環境や設備、職員の接遇、行事内容など幅広く意見や要望を受け入れようとしている提案を聞くことができた。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	代表者は運営計画策定の過程で管理者より職員の意見や提案を聴取している。管理者は個人面談やカンファレンス、個人目標設定時などに意見交換を行い反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	代表者は勤怠管理により管理者・職員個々の勤務状況を把握し働き方の助言をしている。また人事評価制度の目標設定により向上心を持って働けるよう努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人全体でスポットバイトや半日休を導入し、特定技能外国人の受け入れをしている。職員負担軽減への姿勢が伺え、今後の定期運用に期待している。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	代表者は職員個々の資格や経験を把握し、職員の力量に応じた研修を勧めている。またeラーニングを活用し働きながら学べる工夫をしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	感染症や接遇など定期的な研修ができています。外部研修参加が進まない中、研修担当者を検討したり、他館合同開催など考えていることは評価できた。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍により管理者連絡会など同業者との交流は完全には回復していないが、空室情報システムの作成や代表名簿、連絡先交換などにより交流が始まっている。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者個人の個性・得意分野を生かしながら、日々の家事活動やレク、月行事など職員と入居者様が準備から一緒に行い、役割分担を行うなど、関係性を築いている。			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナが5類移行し居室での面会や外泊が可能になる。面会の機会が増えている。感染に注意しながら促している。	居室で面会できるようになり関係はともよくなったと思います。		
<b>II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月一人の入居者様の思いや意向をテーマに取り上げに重点的にケアを行い、細かな要望に応えられるようにしている。個別の気づきにより本人の意向把握に努め、全入居者様へ広げられるよう努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護職員や主治医、担当看護師、ご家族などの意見を参考に、アセスメントを行い課題抽出した上で、現状に即した介護計画を作成している。管理者・リーダーが中心になり実施。	事業所より ~ 介護計画に関して不足部分があるかもしれない為、ご意見など反映させられるよう努めていく。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	面会時の状況で十分な対応をされている。さらなるケアマネジメントの勉強会、ご家族が求める介護の情報提供・交換などに努める意見があり、今後の改善に期待している。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	申し送りや介護記録、ヒヤリハットなどで日々の情報共有を行っている。またカンファレンスでモニタリングを行い介護計画の評価、見直しに活かしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護記録にタブレット端末の導入があり、職員間の情報共有に活かされている。今後は家族への介護記録開示について方法の検討をしていきたいと説明があったことは評価できる。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人や家族の状況に応じ、家族対応が難しい場合の外来受診の援助など、ニーズに合わせた柔軟な対応をしている。状態に合わせた居室の移動や介護用品の変更なども行っている。	とても安心しています。日頃から母を見て頂き大変心強く思います。アセスメントなど一生懸命に取り組んでいただき感謝します。		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の能力や状態に合わせた施設や地域に出かけ、買い物や社会見学をするなど、本人能力の発揮や暮らしを楽しむための支援をしている。出来る限り活動的になるよう実施している。	毎月送付してもらっている新聞の写真を見ていて、またイベントごとを積極的にしてもらい感謝しています。スライドショーでも食事介助の様子を見てると喜んで表情が見られ、個人的には A 評価でよいと思います。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られ掛かり付け医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者の日々の変化をかりつけ医に的確に伝え信頼関係を築きながら健康管理を行っている。本人の変化に応じ、医療関係者や家族との調整を行い、適切な医療が受けられるよう努めている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時は医師や看護師、相談員と情報交換を行い、ご家族の意向と合わせながら受け入れについて相談を行っている。退院後、早期に入院前の状態に戻れるよう、入院中の ADL 情報を収集し、ケア方法を検討しホームの受け入れ態勢を整えている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時には医療機関へ情報提供を実施している。ご家族と病院関係者と協力しながら、病気の程度、治療内容、見通しなど細かく連携し退院に取り組んでいることが伺えた。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居契約時に重度化指針、看取り指針の説明を行い同意を得ている。また年 1 回意向確認を行っている。看取り検討の状態変化がある場合は、看取り介護指針に則り、ご家族と主治医を交え、その都度その場面で支援の方向性を決めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	状況に応じて医療機関との話し合いを設け意向の確認をし、安定・不安定な入居者柔軟に対応、説明資料等を用い、ご家族の心情に配慮しながら方針を共有しチームで支援に取り組んでいる。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に事故などの緊急対応やコロナなどの感染症訓練と共に、研修を行い緊急時における対応に繋げている。また AED など救命救急講習を受講し急変に備えている。日ごろの訓練が緊急時に生かされている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年 2 回以上の避難訓練を火災や地震、避難経路などテーマを設け毎年実施している。消防団・消防設備業者・町内会も参加した訓練を行っている。	避難訓練についてはとてもよくできていると思います。訓練を行う際は人員を手配しなければいけないので早めの連絡をもらい助かっています。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	実際の行動を伴う訓練は、しっかりできていることが確認でき、今後の訓練も工夫を凝らしていく意見があった。また災害時に近隣施設との協力関係を築こうとされている。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束等適正化委員会、虐待防止検討委員会や内部研修を通して全職員が学習や振り返りが出来る場を設け、不適切ケアにならないよう努めている。不適切な部分があれば事例を挙げ改善に向け指導を行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修などを通して入居者様の人格への受容や、言葉遣い対しての配慮など取り組み、学びの繰り返しや職員への個別指導も重要視しながら対応している。今後もご家族や来訪者のご意見・指摘の依頼を行うとことで評価出来る。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様同士の相性や生活ペース、興味などを大切に、席替えや好きなテレビの視聴支援、入浴や食事、おやつ時間の融通など意向に沿った業務の工夫を行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の個々の力を見極め、食事の下ごしらえや食器類の後片付けなど職員と一緒に食事に関われるようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事は最大の楽しみであり、いつも笑顔がでよう立案・実施している。またご家族も参加できる企画を立案をし、その楽し気な表情もご家族に伝わるよう工夫している。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月の体重管理や6ヶ月ごとの口腔・栄養スクリーニングにより栄養状態を確認している。入居者様の嗜好などを参考に食事量や水分量が適正になるよう食事等を提供し記録している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後、本人の力に応じた口腔ケアを行い、清潔を保てるよう支援を行っている。必要があれば仕上げ磨きを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	口腔栄養スクリーニングで定期的に評価し、嚥下体操や口腔ケアで口腔機能の維持向上に努めているが、必ずしも全員とはいかない場合もあり、訪問歯科の活用を助言している。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄チェック表で排泄パターンを把握し、トイレの声かけや誘導を行っている。おむつに頼らないことを基本に、可能な限りトイレでの排泄を促し誘導し、排泄の自立を目指している。また主治医と連携しながら一人一人適切な下剤調整を行い、排泄コントロールを行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄へのプライバシーを尊重しながら取り組んでいるが、自立支援が難しい場面もありご家族からは見えずらい部分である。今後は情報提供しながら改善・予防に努めていかれようとしている。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	同性介助の検討や本人の気持ちやタイミングに合わせて入浴日時を決めている。個々に合った支援ができるよう、その日の状態に合わせて業務変更をしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	不穏など寝付けない方には話を傾聴したり、音や明かりなどの環境を工夫したり、安眠に繋がれるよう取り組んでいる。また個々の体力や生活習慣に応じ昼寝などの休息が出来る時間を作っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬情に全職員が押印し薬の内容について確認している。薬担当職員により薬の効果や過不足を確認し状態報告が行われている。弊社看護師から専門的な意見を聞き、服薬後の症状の変化や効果などについて評価し次の受診につなげている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬支援に対して、端末機を導入し機械的補助により服薬事故が減少しており、誤薬防止に努めている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	好みのテレビ番組や新聞を読むこと、塗り絵やパズルに取り組んだり、新規体操を取り入れたアクティビティな活動をしたりと、各々の好みに合わせ楽しみ、気分転換が図れるよう支援している。	スライドショーを拝見して入居者皆さまがとても良い表情をしています。一人一人関わっているのがとてもよくわかります。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ5類移行後は、好天時にホームの駐車場でティータイムや散歩を行っている。また外出や個別買い物レクなどを感染に注意しながら積極的に行っている。	母が車いす生活になりましたがいろいろな行事やイベントに参加し、とても満足しているのだと思いました。普段から母を良く見て頂き安心して母を任せられると感じています。認知症が進んでもふれあいを欠かさないよう支援に努めて頂きたいです。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ5類移行後は、現金を個人的に持たないが、個別の買い物レクでお金を使用出来る支援を行っている。またドライブを回数は少ないが行っている。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	要望に沿い、手紙のやり取りや電話でご家族と話す支援を行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	行事や季節に合わせた装飾や掲示物を行うことで季節感を味わって頂くことが出来ている。またトイレに表示マーク、各居室ドアに大きく名前表示などわかりやすいよう工夫しており、自立した生活ができるように工夫をしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	業務の隙間を使つての季節ごとの装飾・展示物の企画、制作は良いと思えた。混乱や不快をまねかないように居心地よく過ごせる工夫がされている。
<b>IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）</b>							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様との日常会話の中や介護計画作成時などに、直接意見を伺い生活に意向を生かしている。自己表現が難しい方には、傾聴の時間を設け、表情や言動から意向を推察し、思いに沿った支援が出来るように努めている。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居前の生活歴などの情報収集を基に、入居後においてもご本人の意向に合わせ、これまでの習慣などが継続出来るよう支援に努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月2回の訪問診療、週1回の担当看護師による健康チェックがあり、情報交換しながら、ご家族とも連携を図り安心した生活が送れるよう対応を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	訪問診療や看護師と連携を図り、健康・安全・環境面の支援に努めている。何かあれば状況や対応をご家族に迅速に報告するよう努めている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の意向を大切に、できるだけこれまでの生活ペースに、合わせた暮らしができるよう考慮している。午後の自由時間には趣味などが生かせるよう支援している。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている	入居時などにご家族と相談し、使い慣れた馴染みの物や、思い出の品などを、暮らしに支障がない範囲で持ち込んでいただいている。		<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている	大切なものを共有することは素晴らしいが、関心が薄いこともある。入居当初は馴染み物で安心でき、安定してくるとその物品のエピソードの会話を楽しむよう継続して努めていくとのこと期待したい。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない	コロナが5類になったが、不特定多数と密になる環境を避けるため、外出の安全に注意を払っている。	病院受診や外出時に顔を合わせていたが、訪問診療にて外出する機会が少なくなった。今の状態では外来受診は本人に負担をかけるので、一緒に車いすで近所を一周するだけでも違うと思った。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている	月行事では職員と共に調理や工作を行い、各々の特徴や得手不得手など把握し、それに合わせて協働することで、役割や楽しみを感じられるよう支援に努めている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている	気の合う入居者様同士で話しが出来るよう席を移動したり、別のテーブルと一緒に創作活動をするなど活動場面を提供している。作品を展示し楽しみが出来るよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている	車椅子入居者でも合同行事により参加でき、季節感や雰囲気、交流を感じていただけるよう工夫しており、今後も継続して取り組んでいくことが伺えた。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている	コロナ禍において外出を自粛していた為、職員や他入居者様との交流に留まっていたが、5類移行後は外出や買い物など密にならないよう場所や時間を慎重に選び交流が出来た。	スライドショーを見ていると、花見や外出などに出かけて、楽しそうに参加している場面を見えています。大変よくされていることをわかっています。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるができている	<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている	コロナ禍により外出や地域との交流、家族との面会などが非常に制限されていた。加齢による認知症の進行や体力低下も顕著に見られた。幸いに入居者様のコロナ・インフルエンザ感染はなかったが、職員のコロナ・インフルエンザ感染は見られ対応の難しさも感じられた。コロナ 5 類移行後は慎重に日常生活を復活させてきた。健康面や生活面のマイナス要素がある中、ホームの生活においては	行事も良く行っているので大変よくしていると思います。特養ではイベントはないので、グループホームだけでイベントや行事を開催しているのでしょうか。大きい法人になるとスケールメリットを生かして行っているところもあります。リスク管理が大変になりますが介護視点で見た場合行事を行う意味は重要です。職員も行事を一緒に行うことは楽しみでもあります。入居者様と親密な関係を築けるのはグループホームの良いところだと思います。	<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている	日々穏やかに過ごしてくれるだけで充分と考えていますが、様々なイベントの企画外出や誕生会等よくやって頂いていると思う。人材不足、物価高騰、感染症対応の継続など取り巻く環境は厳しいが、ご家族や関係者からの意見を大切にし、笑顔やその人らしさを理念に取り組んでいく運営に対する意見を聞けたことは評価できた。

				比較的落ち着いた日々を送ることが出来た。			
--	--	--	--	----------------------	--	--	--